

長野工業高等専門学校		開講年度	令和03年度 (2021年度)		授業科目	国語Ⅳ（機械）	
科目基礎情報							
科目番号	0046		科目区分	一般 / 必修			
授業形態	授業		単位の種別と単位数	学修単位: 2			
開設学科	一般科		対象学年	4			
開設期	後期		週時間数	2			
教科書/教材	教科書：『書き込み式 日本語表現ノート』名古屋大学日本語表現研究会 三弥井書店						
担当教員	牧 千夏						
到達目標							
・ 論理的で実用的な文章を書くことができ、発表資料を用いて口頭発表することができることによって、(A-1)の達成とする。							
ルーブリック							
	理想的な到達レベルの目安		標準的な到達レベルの目安		未到達レベルの目安		
実用的文章を書く力	論理的で実用的な文章を書くことができる。		おおむね論理的で実用的な文章をかくことができる。		論理的で実用的な文章を書くことができない。		
口頭発表をする力	効果的な発表資料を作成できる。		おおむね効果的な発表資料を作成できる。		効果的な発表資料を作成できない。		
発表資料を作成する力	的確な口頭発表をすることができる。		おおむね的確な口頭発表をすることができる。		的確な口頭発表をすることができない。		
学科の到達目標項目との関係							
教育方法等							
概要	論理的で実用的な文章を書く講義および実習を行い、発表資料を用いて口頭発表する実習を行う。						
授業の進め方・方法	・ 授業は講義と実習を中心とし、課題は小論文や発表資料作成等を課す。 ・ 課題は、期限に遅れず提出すること。 なお、この科目は学修単位科目であり、授業時間30時間に加えて、自学自習時間60時間が必要である。事前・事後学習として課題等を与える。						
注意点	<成績評価>・小論文(50%)・その他課題（50%）の合計100点満点で(A-1)を評価し、合計の6割以上を獲得した者を合格とする。 <オフィスアワー> 放課後 16:00 ～ 17:00、一般科棟 3 階。 <先修科目・後修科目> 先修科目は国語Ⅲ						
授業の属性・履修上の区分							
☐ アクティブラーニング		☐ ICT 利用		☐ 遠隔授業対応		☐ 実務経験のある教員による授業	
授業計画							
		週	授業内容	週ごとの到達目標			
後期	3rdQ	1週	ガイダンス	本科目の目的や概要などについて理解できる。			
		2週	文の書き方	主語述語を対応させた文章を書くことができる。			
		3週	文の接続の仕方・表記	接続詞の働きを知り、使うことができる。表記を統一させることができる。			
		4週	パラグラフライティング①解説	パラグラフライティングの概要を理解できる。			
		5週	パラグラフライティング②実習	パラグラフライティングによって、短い文章を書くことができる。			
		6週	パラグラフライティング③実習	前週に書いた文章をよりよく書き直すことができる。			
		7週	小論文①解説	小論文の概要を理解することができる。			
		8週	小論文②実習	論理的な小論文を書くことができる。			
	4thQ	9週	小論文③実習	前週に書いた小論文ををよりよく書き直すことができる。			
		10週	発表資料①解説	発表資料作成の手順を理解することができる。			
		11週	発表資料②作成	効果的な発表資料を作成することができる。			
		12週	発表資料③作成	優れた資料を参考にし、より効果的な発表資料を作成することができる。			
		13週	口頭発表①実習	・ 分かりやすく、的確な口頭発表をすることができる。 ・ 発表を聞き、意見や質問をできる。			
		14週	口頭発表②実習	・ 分かりやすく、的確な口頭発表をすることができる。 ・ 発表を聞き、意見や質問をできる。			
		15週	メールの書き方	・ 体裁の整ったメールを書くことができる			
		16週					
評価割合							
		課題	小論文	合計			
総合評価割合		50	50	100			
配点		50	50	100			